

YMS 2018年度 解答速報

東京慈恵会医科大学



解答速報はYMS HP <http://www.yms.ne.jp/> にも掲載しています

【生物（解答）】

1

- 問1 B細胞
- 問2 器官：脾臓 インターロイキンを分泌する細胞：ヘルパーT細胞
- 問3 TTTT
- 問4 アデニンヌクレオチド, チミンヌクレオチド, シトシンヌクレオチド, グアニンヌクレオチド
- 問5 小胞体
- 問6 20個
- 問7 ATGGGCTCA CTACGAGTAA
- 問8 DNAリガーゼ
- 問9 D
- 問10 アー制限酵素 イー突然変異
- 問11 BglI, EcoR I, HindIII

2

- 問1 tRNA, rRNA
- 問2 ヘテロ
- 問3 D, E
- 問4 イー1/130 ウー129/8450 エー141/1250
- 問5 0.25
- 問6 3/50
- 問7 ゲノムインプリンティング
- 問8 遺伝子0の頻度：0.60 遺伝子Aの頻度：0.30
- 問9 22%

3

- 問1 アー間脳視床下部 イー筋収縮 ウー呼吸 エー肝臓
 オー減少 カー増加
- 問2 心室の隔壁がある
- 問3 もしノルアドレナリンが放出されると体温が上昇してしまうから
- 問4 アセチルコリン
- 問5 体の内部では体性神経系が関与せず、皮膚の温度受容器は体性神経系が関与する。
- 問6 バソプレシン
- 問7 リンパ節が炎症を起こす
- 問8 体温を高くすることで免疫力や代謝活動を亢進する。

4

- 問1 アー生殖 イー孢子体 ウー配偶体
- 問2 孢子は単独で発生するが、配偶子は他の生殖細胞と接合することで発生する。
- 問3 C, D
- 問4 B, E
- 問5 B, C, D
- 問6 12本
- 問7 A 雌雄とも第一分裂の時間が第二分裂の時間より長い。
 B 雄性減数分裂のほうが雌性減数分裂より同調性が高い。
- 問8 75%
- 問9 100%

【生物（講評）】

大問4問からなることは例年通り。ただ、各問題とも知識と考察力の両方が要求されている。時間内で解答を仕上げることは困難である。一次突破ラインは50%程度。

各大学医学部の入試傾向に完全対応！			
直前講習会			
2/6(火)~7(水)	日大	2/12(月)	金沢(後)
2/9(金)~10(土)	埼玉(後)	2/15(木)~21(水)	昭和Ⅱ①②

各大学の二次試験の要点解説と面接対策	
二次試験対策	
過去の受験生からの貴重な情報をもとに、各大学の二次試験の要点解説、本番に即した面接演習を行います。	
高い合格実績を誇るYMSがあなたを合格へと導きます。	

申し込み受付中です。詳細はYMSホームページをご覧くださいか、お電話にてお問い合わせください。

YMS 〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-37-14
<http://yms.ne.jp/>

TEL **03-3370-0410**